

令和7年度 評価シート

1 基本情報			
施設名	福岡市早良南図書館	指定管理者	株式会社図書館流通センター
指定期間	令和3年11月6日～令和8年3月31日	所管課	教育委員会総合図書館図書サービス課

2 業務の履行に関する評価

評価項目		評価	評価の理由
1 施設の運営(配点:45点)			・受付や接遇において、利用者の評価も高く、丁寧に対応していた。 ・図書館だより「シカト」の作成やホームページ、市政だより、SNS等を活用した定期的なイベント告知等を行うことで、図書館の周知や利用者の集客に努めていた。 ・利用者アンケートについては、積極的な声掛けやイベントでの配布を行うことによって、令和6年度の2倍以上のアンケートを回収し、利用者の実態把握に繋げることができた。 ・接遇マナー研修を実施し、職員の対応力とホスピタリティの向上を図っていた。 誰もが安心して利用できる図書館運営を目指し、認知症サポーター養成講座や不審者対応講習会等に取り組んだ。 ・イラストレーターによる「おはなしのへや」の装飾や季節展示など利用しやすい図書館づくりに努めていた。 ・館内巡回や声かけ、立ち入り場所の制限により、利用者の安全管理・事故等の未然防止に努めた。
人員の配置状況	4		
法令等の遵守	3		
受付・接遇の状況	5		
利用許可、使用料徴収の状況	3		
経理事務の状況	4		
広報業務、館内掲示	5		
緊急時・防災等の体制、事故の対応	4		
研修の実施状況	5		
情報管理の状況	4		
2 施設等の維持管理(配点:5点)			・定期的な見回りを徹底し、館内施設の安全や美化を確保しており、利用者の評価も高い。また、施設管理者とも十分な連携がとれている。
施設・備品等の管理状況	4		
3 事業の実施(配点:5点)			・定期的なおはなし会に加え、共催事業やアウトリーチ活動等を継続的に実施し、新規利用者を含め、幅広い世代への図書館利用の促進に努めていた。
指定管理者企画事業の実施状況	5		

3 サービスの質に関する評価

評価項目		評価	評価の理由
1 施設の利用状況(配点:15点)			・個人登録者数が目標値を大きく上回った。 ・個人貸出利用者数と個人貸出冊数は目標値に達しなかったが、分館の中では上位の数値となっている。
(1) 個人登録者数	5		
(2) 個人貸出利用者数	4		
(3) 個人貸出冊数	4		
2 事業の実施状況(配点:10点)			・企画事業として実施した上映会では、参加者数の目標100名に対し、定員を上回る反響を受けて予約数を増やし、235名を集客した。 ・地域連携として、出張おはなし会やボードゲームを活用した交流事業、学校でのブックトークなど図書館外における活動に積極的に取り組んだ。
(1) 指定管理者企画事業の参加者数(達成率)	5		
(2) 指定管理者企画事業の参加者満足度	4		
(3) 特に成果をあげた事項等			
3 利用者ニーズ等(配点:10点)			・スタッフの対応や館内の過ごしやすさについて良好な回答が多く、総合的な満足度が93%と高い評価を得ている。 ・令和6年度末から始めた文庫本のあらすじの貼付対応を終えるとともに、新聞開架期限の見直しやイベント実施曜日の拡充など利用者からの意見に対し、可能な範囲で真摯な対応をしている。
(1) 利用者アンケートの結果	5		
(2) 利用者からの意見・苦情等への対応	5		
(3) 利用者サービスの向上			

4 経済性・効率性に関する評価

評価項目	評価	評価の理由
1 収支の実績(配点:5点)	4	・指定管理料の範囲で収支の調整が図れている。
2 経費の縮減(配点:5点)	4	・継続してペーパーレス化や節電に取り組んだほか、イベント数が増加したにも関わらず、印刷方法の工夫により令和6年度と同水準の費用に抑えていた。 ・企画事業については、備品等の再活用や地域の関係機関と連携し、費用の抑制を行うことで経費削減を図った。

5 その他施設の管理運営にあたり工夫し成果をあげた取組等(加点事項)

加点	・近隣の公民館や幼稚園など地域の関係機関と継続的に交流し、人権広報紙への寄稿や四箇田公民館運営懇話会の委員を務めるなど地域との信頼関係を深め、図書館の役割を広く周知することができた。
3	

6 改善指導が是正されていない事項等(減点事項)

減点	特段の減点事項はない。
0	

7 教育委員会による評価

【改善が必要な点】	
特になし	

総合評価
89
A

【評価できる点】

- ・個人登録者数が目標値を大きく上回り、図書館外での活動や広報など積極的に図書館の周知に取り組んだ効果がみられる。
- ・近隣公民館での出張おはなし会や小学校での出張授業など地域連携に力を入れ、幅広く図書館利用の促進に努めた。
- ・福岡県在住の芥川賞受賞作家による講演会や地域で活動している外国語講師による英語のおはなし会など地域に密着した事業を実施している。
- ・利用者参加型の選書企画の実施や利用者の意見に対して真摯に対応するなど利用者満足度向上に努めていた。

8 福岡市早良南図書館に係る指定管理者選定・評価委員会の所見

- ・出張おはなし会等の図書館外活動を通して、図書館の広報・普及の活動が良くなされている。
- ・利用者目線での活動がなされている。
- ・職員研修が充実して実施されている。
- ・積極的なアウトリーチで図書館の存在感を地域住民に示すとともに、運営企業の強みを生かした著名作家の講演会やテーマ性の高い映画上映などを開催し、新規来館者の獲得を効果的に進めている。
- ・小学生向けの図書館業務体験や選書選挙企画、市民による室内装飾など、利用者が図書館運営に関わる機会を創出し、地域に開かれた図書館づくりを図っている点を評価する。

評価基準	配点
極めて良好な状況であった (協定等の業務内容をはるかに上回る状況)	5
良好な状況であった (協定等の業務内容を上回る状況)	4
通常の状況であった (協定等の業務内容どおりの状況)	3
やや課題のある状況であった (協定等の業務内容を下回る状況)	2
課題のある状況であった (協定等の業務内容をはるかに下回る状況)	1

加点基準	配点
施設の管理運営にあたり工夫し成果をあげた取組等 (ひと項目につき)	3

減点基準	配点
改善指導が是正されていない等(ひと項目につき)	-3

評価点合計	総合評価
～81	A
80～61	B
60～41	C
40～21	D
20～	E